



NEWS NEWS

No.275
2009年6月25日
発行責任者 平山芳夫
編集責任者 吉澤英夫

「JR不採用問題」 早期解決 紋別・美幌闘争団オルグ開始

～『扉』を開けるために！ 長野駅前街宣行動～

地方本部は6月22日から26日までの紋別・美幌両闘争団の県内オルグにさきがけ、21日に清野紋別闘争団団長、長縄美幌闘争団団長、前北北見闘争団団長の3名と組合員30名で長野駅前でJR不採用問題を訴える街頭宣伝とビラの配布を行った。

今の世相を反映してか、ビラを受け取ってくれる通行人が増え、また、真剣にビラに目を通す人も見受けられた。街宣活動は17時まで行い、22日からは東北信と中南信の2コースに別れ、清野・長縄両団長を中心にオルグ活動に入った。



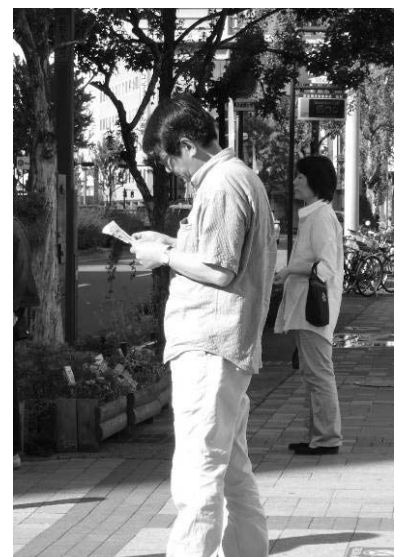
「何故？」
JR不採用問題が起こった契機と今の闘争団の生活を訴え、闘う決意を語る。
清野団長



「解決の扉を！」
23年前の国労への組合差別が、政府の責任で解決の扉が開かれようとしている。
長縄団長



「早期解決のため」
JR不採用問題も今の社会の労働問題も根は一つ。全力で解決まで闘う。
前北団長



ビラを真剣に読む